

【テーマ】北山丸太による、令和時代における「凜と為す」和の空間創出

背景と目的

- 【背景】・和室建築減少に伴う北山丸太需要の大幅減少と価格下落
 ・平成30年台風被害による大規模な山林被害
 ・「和の文化」「日本人らしい生き方」が希薄化していることへの懸念
- 【目的】・リノベーションのニーズに応える内装材としての新たな使い道を普及
 ・新築着工戸数が減少する中におけるマンション・オフィス需要の喚起
 ・北山丸太需要復活と京都北山地域再生(5年後丸太生産量1.5倍増)
 ・「凜としたライフスタイル」による令和時代における「和」の創出
 ・モノを消費しなくなった時代における「コト消費」「ヒト消費」
 「モノ+ストーリー」による心を満たす需要

対象とするA材丸太を原材料とする付加価値の高い木材製品

- ・北山丸太のストーリー→体験／ペルソナによる、独自の商品価値の普及
- ・施工の容易性と取り外し可能であることによる賃貸物件での需要創出
- ・木の空間、上質空間を作り出すことによる不動産価値の向上
- ・新進気鋭のデザイン力×京の伝統文化×京文化醸成を担った北山丸太
- ・京都の伝統工芸品：京唐紙などとセットにした総合的空間提案

デザイン×京の伝統工芸×丸太のストーリーで、総合的商品価値の創造



プロジェクトメッセージ 自社デザイン製品発売(H29) 施工事例(H30)

実施体制・連携グループ

- 北山丸太販路拡大プロジェクト
- 【林業・木材】京都北山 磨き丸太生産事業者団体、磨き丸太加工業者
- 【事例施工・設置改善検討】地場工務店(京都・大阪等)
- 【事務局・普及コンサル】株式会社古川ちいきの総合研究所(事務局)
- 協力連携---
- 若手意匠設計士(空間デザイン)、プロダクトデザイナー(コンセプトデザイン)
- 【伝統工芸】京都市内工芸品制作業者

事業内容(利用拡大に向けた具体的な実施項目)

- ①「一本仕立」「織部」の製品展開考案
 新進気鋭の若手設計士・デザイナーによる商品展開考案
 伝統工芸京唐紙との組み合わせによる和の空間創出
- ②新バリエーション試作／設置弱点改良検討
 デザイン案試作、設置方法改良検討(賃貸向け設置方法の改良)
- ③WEBサイト制作
 連携デザイナーと協働してWEBサイトを制作し、広くPRする
- ④パンフレット制作およびブランド基準書の作成
 パンフレット制作とともに、「本物」であることを証明する規格基準書を作成
- ⑤発表会
 試作した事例を展示し北山林業のストーリーとともに伝える発表会を開催。
 場所は北山杉の里総合センターを予定。対象はエンドユーザー(⑥⑦も同)
- ⑥常設展示
 試作品を新大阪駅近くのギャラリーで常設展示。林業や制作過程のPRも。
- ⑦北山林業地ツアー
 産地に案内し、五感でストーリーを体感することでより深いファンづくりへ

スケジュール

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

製品展開考案

試作／改良検討

発表会

常設展示

WEBサイト制作

パンフレット制作

北山林業地ツアー